

## 平成 29 年度事業計画

超少子高齢社会のなか、高度急性期から在宅医療・介護までの一連のサービス提供体制の一体的な整備が進められている。本道においては、いわゆる「団塊の世代」が 75 歳以上になる 2025 年（平成 37 年）に、65 歳以上の人口が全国よりも早くピークに達すると見込まれている。

この状況を踏まえて北海道は、平成 27 年度からスタートした第 6 期高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画において、2025 年を見据えた中長期的な視点に立ち、計画期間内に必要となるサービスの見込量を示すとともに、道が取り組むべき方策を明らかにし、地域包括ケアシステムの構築を目指す計画とする、と計画策定の趣旨に明記している。

また、従前から道は、北海道型地域包括ケアの推進を掲げ、「道内各地域において、ニーズに応じた住宅の確保を基本として、生活上の安全・安心・健康を確保するために、医療・介護・福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場において適切に提供できるような地域体制づくり」にも取り組んできている。

このように本道も準備を進めているものの、平成 30 年度は介護保険法改正、診療報酬および介護報酬の同時改定のトリプル改定が行われる。我々を取り巻く環境が激変することは必至と想定される。

この様な情勢を念頭におき、当協議会は平成 29 年度事業計画の柱を 1) 良質な人材の確保と育成、定着に向けた活動内容の充実、2) 関係機関ならびに行政、他団体と連携した活動の強化、3) 制度改正の動向を踏まえ、関連情報の収集と効果的な発信、と定め、会員施設の運営に寄与すべく各種事業を遂行する。

会員施設においては、激変する環境に確実に対応する準備を進めるとともに、地域包括ケアシステムを構築する過程において、我々介護老人保健施設がその中心的役割を担うべく、在宅復帰機能はもとより在宅生活支援から看取りへの対応、そして認知症ケア、リハビリテーションサービス提供機能の強化、職員の育成およびスタッフの確保に注力して頂きたい。

多機能かつ質の高いケアを提供し続けていくことこそが、介護老人保健施設が地域において必要な存在として認識され、ひいては安定した運営につながる唯一の道と言える。

## I 事業方針

定款第3条目的「北海道における介護老人保健施設関係者が協力し、相互理解のもとに、介護老人保健施設の資質向上と相互の研鑽を図ることを目的とする。」に従って、以下の事業を行う。

- 1、介護老人保健施設関係者に有用な情報の提供・交換に資する事業
- 2、介護老人保健施設関係者に対する研修事業
- 3、北海道老人保健施設大会の開催
- 4、関係機関および関係団体との連携に資する事業
- 5、公益社団法人全国老人保健施設協会との連携に資する事業
- 6、会員施設の事業運営に寄与し得る事業
- 7、前各号に附帯する一切の事業

## II 事業内容

- 1、介護老人保健施設関係者に有用な情報の提供・交換に資する事業
  - 1) ケアの質向上ならびに運営の安定に寄与し得る情報の提供
  - 2) 行政ならびに関係団体から依頼のあった情報の発信
  - 3) ホームページを活用した情報提供
  - 4) 地域研修活動等の奨励を目的とした助成
  - 5) 機関誌「老健ほっかいどう」の6月および1月発刊による、会員相互の連携に資する情報の発信
  
- 2、介護老人保健施設関係者に対する研修事業
  - 1) 職員研修

テーマ : 施設内の転倒事故・転倒予防におけるリスクマネジメントについて  
講師 : 北海道医療大学リハビリテーション学部理学療法学科学科長  
鈴木 英樹 教授

開催日 : 平成29年7月3日(月)～4日(火)  
会場 : アートホテル旭川(旭川市)  
〒070-0037 旭川市7条通6丁目  
TEL 0166-25-8811

対象 : 会員施設職員および同一法人の関連施設職員  
参加費 : 8,000円
  
  - 2) リーダー研修

テーマ : (仮) 中堅・管理職に求められる対人スキルとホスピタリティ  
講師 : (株) コミュニケーション・デザイン結 代表取締役 桜井 妙 氏  
開催日 : 平成 29 年 9 月 9 日 (土)  
会場 : 北海道立道民活動センター「かでの 2.7」(札幌市)  
〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目  
TEL 011-271-9827  
対象 : 会員施設および同一法人の関連施設において入職 5 年以上の中堅職  
員ならびにリーダー・管理職等  
参加費 : 5,000 円

### 3) 基礎研修

テーマ : (仮) 介護職員のホスピタリティと虐待防止・不適切ケアについて  
講師 : 専門学校釧路ケアカレッジ 専任講師 武田 直美 氏  
開催日 : 平成 29 年 8 月 19 日 (土)  
会場 : 登別グランドホテル  
〒059-0592 登別市登別温泉町 154  
対象 : 入職後 3 年未満程度の新任レベル職員

### 3) 認知症介護実践研修・リーダー課程

日程 : 講義 平成 29 年 8 月 21 日 (月) ~26 日 (土)  
8 月 28 日 (月) ~30 日 (水)  
実習 平成 29 年 8 月 31 日 (木) ~10 月 8 日 (日)  
修了 平成 29 年 10 月 12 日 (木)  
会場 : 北農健保会館 (札幌市)  
〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1-4  
TEL 011-261-3270  
定員 : 40 名  
対象 : 介護保険施設または指定居宅サービス事業者及び指定地域密着型サ  
ービス事業者等において介護業務に概ね 5 年以上従事した経験を有する  
者であって、実践者課程を修了して 1 年以上経過している者であり、  
かつケアチームのリーダーまたはリーダーになる予定の者。  
受講費 : 会員施設および同一法人の関連施設職員 45,000 円  
その他非会員 60,000 円

### 4) 認知症介護実践研修・実践者課程

日程 : 講義 平成 29 年 10 月 23 日 (月) ~27 日 (金)

実習 平成 29 年 10 月 30 日（月）～11 月 19 日（日）

修了 平成 29 年 12 月 12 日（火）

会 場 : 北農健保会館（札幌市）

〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1-4

TEL 011-261-3270

定 員 : 60 名

対 象 : 介護保険施設または指定居宅サービス事業者及び指定地域密着型サービス事業者等において、介護業務に概ね 2 年以上従事した経験を有する者。

受講費 : 会員施設および同一法人の関連施設職員 20,000 円

その他非会員 25,000 円

#### 5) 認知症介護基礎研修

日 程 : 平成 29 年 6 月 16 日（金）

会 場 : 北農健保会館（札幌市）

〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1-4

TEL 011-261-3270

定 員 : 50 名

対 象 : 介護保険施設または指定居宅サービス事業者及び指定地域密着型サービス事業者等において介護業務に従事する者。

受講費 : 会員施設および同一法人の関連施設職員 5,000 円

その他非会員 7,000 円

### 3、北海道老人保健施設大会の開催

#### 第 25 回北海道老人保健施設大会

日 程 : 平成 29 年 11 月 10 日（金）～11 日（土）

会 場 : 札幌プリンスホテル国際館パミール

〒060-8615 札幌市中央区南 3 条西 12 丁目

TEL 011-241-1111

参加者 : 会員施設職員

参加費 : 3,000 円、懇親会 4,000 円

テーマ : 新時代老健の扉を開けよう！

～老健がやらなきやどこがやる～

内 容 : 未定

### 4、関係機関および関係団体との連携に資する事業

- 1) 行政ならびに関係団体からの依頼に基づく委員等の推薦
- 2) 関係団体が開催する大会等に対する後援

#### 5、公益社団法人全国老人保健施設協会との連携に資する事業

- 1) 第28回全国介護老人保健施設大会 愛媛 in 松山  
日程 : 平成29年7月26日(水)～28日(金)  
会場 : ひめぎんホール他(愛媛県松山市)  
テーマ : 坂の上に輝く一朵の雲  
～超高齢社会のニーズに応えられる老健を目指して～
- 2) 全国老人保健施設協会からの委託事業
- 3) 北海道・東北ブロック会議等への出席

#### 6、会員施設の事業運営に寄与し得る事業

- 1) 地域医療介護総合確保基金(介護分)活用補助金事業  
(仮称)「介護助手制度モデル事業」  
会員施設が地域人材の活用を図り、適切な労務環境を整備することにより安定した人材確保につなげ、ケアの質向上にもつながるよう、医療介護総合確保基金(介護分)を活用した介護助手制度モデル事業について取り組む。  
概要 : モデル事業実施地域(施設)を選定し、高齢層を中心とした地域の人材を介護の担い手として呼び込み、OJTを中心とした短期間の研修を実施することにより一定レベルの介護技術を習得。  
研修終了後はニーズのマッチングを図り、介護施設や事業所で介護助手として活躍できるよう、雇用の活性化につなげる。  
実施 : 道内3圏域(各2施設計6施設)  
期間 : 平成29年度下期

#### 7、前各号に附帯する一切の事業

- 1) 総会(定期・臨時)
  - ①定期総会 日程 : 平成29年5月13日(土)  
会場 : 札幌プリンスホテル国際館パミール  
内容 : 平成28年度事業報告・決算報告
  - ②臨時総会 日程 : 平成30年3月  
会場 : 未定  
内容 : 平成30年度事業計画・予算計画  
全国老人保健施設協会北海道支部代議員等選挙

2) 理事会（役員会）

定例（年2回）および臨時に会議を開催し、緊急に対処すべき課題ならびに事業計画の執行について検討・協議・決定を行う。

3) 事務連役員会

定例（年4回、うち2回役員会と同日開催）および臨時に会議を開催し、役員会での協議・決定事項を受け、各委員会活動等との内容を調整し、事業計画の執行についての詳細な企画を立案する。

4) 各分会（総務分会・広報・組織分会、大会・研修分会）

定例（年2回、うち役員会と同日開催）および臨時に会議を開催するとともに、以下の事業を行う。

①総務分会

事業計画・予算決定、関係団体との連絡協議、会則・諸規定の制定改正、北海道社会貢献賞ならびに厚生労働大臣表彰被表彰者の調査・取りまとめを行う。

②広報・組織分会

ホームページの管理・更新ならびに充実を図り、広報機能を強化。また、機関誌の企画・作成・発行、介護老人保健施設職員の処遇等に係る調査、資料の作成、組織の育成や会員の指導等を行う。

③大会・研修分会

北海道老人保健施設大会、各研修事業の企画・運営、質の向上に資する調査研究等を行う。

5) 各委員会

それぞれ年1回以上委員会を開催し、以下の事業を行う。

①看護介護委員会

看護および介護職員の質の向上を図ることを目的に、大会・研修事業の企画および運営に参画するとともに、認知症ケアの指導等をはじめとするケアの質向上に係る事業を行う。

②リハビリテーション委員会

リハビリテーションの質の向上を図ることを目的に、大会・研修事業の企画および運営に参画するとともに、会員施設間のリハビリスタッフの交流を活発にするための事業を行う。

③認知症介護実践研修運営委員会

認知症ケアの質の向上を図ることを目的に、認知症介護実践研修（リーダー課

程・実践者課程) および認知症介護基礎研修の企画および運営を行う。

6) 制度等に関する研修会

会員施設の運営安定に寄与し得る内容の研修会・講演会等を関連団体や行政、全老健等と連携して開催する。

①平成 29 年 5 月 13 日 (土) 定期総会終了後

テーマ・講師 : 未定

②平成 30 年 3 月臨時総会終了後

テーマ・講師 : 未定

③平成 30 年度診療・介護報酬同時改定特別セミナー

テーマ : (仮)「平成 30 年度診療・介護報酬同時改定に向けた老健施設の在り方について」

日時 : 平成 29 年 10 月 14 日 (土) 13:00~16:00 (予定)

場所 : ホテルさっぽろ芸文館 札幌市中央区北 1 条西 12 丁目

内容 : 特別講演とシンポジウムによる 2 部構成

1) 特別講演 : 80 分

テーマ : (仮)「平成 30 年度同時改定に向けて介護老人保健施設に望む機能と役割」

講師 : 厚生労働省 老健局老人保健課長 鈴木 健彦 氏

2) シンポジウム : 60 分

テーマ : (仮)「平成 30 年度同時改定と 2025 年を見据えた介護老人保健施設の在り方」

座長 : 一般社団法人北海道老人保健協議会 名誉会長  
(公益社団法人全日本病院協会会長) 西澤 寛俊 氏

シンポジスト : 厚生労働省 老健局老人保健課長 鈴木 健彦 氏  
公益社団法人全国老人保健施設協会

会長 東 憲太郎 氏

他 (調整中)

対象 : 公益社団法人全国老人保健施設協会北海道支部ならびに  
一般社団法人北海道老人保健施設協議会 会員施設の関係者

参加費 : 未定